

機械器具 61 歯科用ハンドピース
一般医療機器 歯科技工用電動式ハンドピース JMDN 70746000

Q モバイル

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造



2. 構成

ハンドピース、コントロールユニット、スタンド、持ち運び用ケース [各 1 個]

3. 仕様

- テクニカルデータ

回転数	3,000～30,000 rpm
トルク	5.5Ncm
電源	90～264V、50/60Hz
- ハンドピース

寸法	全長 120mm
重量	194g
シャンク径	2.35mm (通常仕様) / 3.0mm (オプション)
回転方向	右回転・左回転切り替え可能
動作方法	バッテリーパック上の ON/OFF スイッチを押す (スイッチオンで回転速度維持)
- バッテリー

寸法(mm)	幅 71/奥行 43/高さ 125
重量(g)	250

4. 原理

コントロールユニットから供給された電力によって、モーターが回転する。その回転をハンドピースが受け、ハンドピース先端に取り付けた歯科技工用回転器具を回転させる。

【使用目的又は効果】

歯科技工における切削・研磨作業に用いる。

【使用方法等】

詳細な装着方法については、製品付属の取扱説明書等を必ず参照すること。

1. 設置と接続

- ① スタンドに電源コードを装着し、コンセントに電源プラグを差し込む。
- ② ハンドピースとコントロールユニットが正確に装着されていることを確認し、スタンドに立てる。

2. 準備

- ① 電源スイッチを押して電源を入れる。
- ② 回転方法を R/L ボタンで選択する。
- ③ コントロールユニットの ↑ ↓ で回転速度を調整する。

3. 研削材の着脱

- ① コントロールユニット部を持ち、ハンドピースを時計回りに回しチャックを開く。
- ② 使用する研削材の軸部をチャックの底まで差し込む。
- ③ コントロールユニット部を持ち、ハンドピースを反時計回りに回しチャックを閉じる。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 使用前に刃先部の破損やシャンクの歪みがないことを確認すること。
- 2) 切削する歯科材料が本製品に適した材料であることを確認すること。

【使用上の注意】

- 1) 変形・破損・腐食等があるものは使用しないこと。
- 2) 加工・改造は行わないこと。
- 3) 切削・研削加工中に異音・異常振動が発生した場合は使用を中止すること (刃先の摩耗が原因の場合が多い)。
- 4) 材質の違う歯科用材料を切削・研削する際は、使用する材料毎にミリングバーを用意すること。
- 5) 振動を与えないこと (振動が刃先の折れる原因になる)。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 本材は高温、多湿及び、直射日光や水のかかるおそれのある場所を避けて保管すること。
- 2) 振動、衝撃 (運搬時を含む) 等、安定状態に注意して保管すること。
- 3) 本材は室温で、外圧 (物理的負荷) を受けない場所に保管すること。
- 4) 化学薬品の保管場所や、塩分やイオウ分等のガスの発生する場所を避けて保管すること。

2. 耐用年数

製造の日から、正規の保守点検 (消耗品の交換を含む) を行った場合に限り 5 年間 (自己認証 (弊社データ) による)。

【保守・点検に係る事項】

1. 清掃

チャック (コレット) を週に 1 度、超音波洗浄器やスチーム等で洗浄する。洗浄後は、水分を十分に取り除くこと。

〈清掃時の注意〉

- 清掃前にコントロールユニットからハンドピースを取り外す。
- チャック/コレットの清掃を怠らないこと。切削・研磨クズがチャック/コレット内に溜まると、切削・研磨バーの浅噛み、芯振れ等の原因になるおそれがある。

2. 使用者による保守点検事項

使用前点検：ハンドピースに取り付けた切削・研磨バーを回転させた際に、ガタツキ・振動・異音・発熱等の異常がないことを確認する (毎回)。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：サンデンタル株式会社
製造業者：Schick GmbH
国 名：ドイツ連邦共和国